※令和４年度以降入学生用

学校番号	3032

令和５年度　理数科

教科	理数	科目	（学）化学演習	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	「化学基礎」　（数研出版）						
副教材等	チェック＆演習　化学基礎（数研出版）、セミナー化学基礎（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書やチェック＆演習やまとめプリントを用いて、化学基礎の内容をもう一度振り返り、更に高めていきます。与えられた問いに正しく正解できる力だけでなく、科学的に世界をみて感じ、行動する力を養っていってほしい。

２　学習の到達目標

① 自然の事物・現象に関することを題材にして、基本的な概念，原理，法則を理解できるようになる。
② 実験や観察を通して、科学的な自然観を身につける。身の回りの物質の分類や、中和や酸化還元現象を説明できるようになる。
③ 物質をよく知ることにより、現代社会をより広い視野で捉え、的確な判断を下すことができるようになること。身近な化学現象に興味関心を持てるようになる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	身近な科学的現象や物質に関心を持ち、基本的な概念や原理・原則を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に着けている。	身近な科学的現象や物質に問題を見出し、見通しをもって実験などを行い、科学的に考察し表現しているなど、科学的に探究している。	身近な科学的現象や物質に関心を持ち、主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	物質の構成・物質の変化	・物質の構成 ・物質の構成粒子 ・物質量と化学反応式	a:基本問題を、時間内に回答することができる。実験においては実験の基本操作を習得する。 b:問題を正しく読み取り、回答する。実験においては科学的に考察し表現している。 c:弱点を理解し、粘り強く取り組むことができる。実験においては、見通しをもって主体的に関わりながら探究している。	定期考査 小テスト	定期考査	授業プリント 振り返りシート
	化学結合	・粒子の結合	a:基本問題を、時間内に回答することができる。実験においては実験の基本操作を習得する。 b:問題を正しく読み取り、回答する。実験においては科学的に考察し表現している。 c:弱点を理解し、粘り強く取り組むことができる。実験においては、見通しをもって主体的に関わりながら探究している。	定期考査	定期考査 レポート	授業プリント レポート 振り返りシート
後期	物質の変化	・酸と塩基の反応	a:基本問題を、時間内に回答することができる。実験においては実験の基本操作を習得する。 b:問題を正しく読み取り、回答する。実験においては科学的に考察し表現している。 c:弱点を理解し、粘り強く取り組むことができる。実験においては、見通しをもって主体的に関わりながら探究している。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	授業プリント レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	物質の変化	・酸化還元反応	a：基本問題を、時間内に回答することができる。実験においては実験の基本操作を習得する。 b：問題を正しく読み取り、回答する。実験においては科学的に考察し表現している。 c：弱点を理解し、粘り強く取り組むことができる。実験においては、見通しをもって主体的に関わりながら探究している。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート	授業プリント レポート 振り返りシート

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度